

赤十字のACTION!

防災減災

一命のために今動く

KAG (家具安全対策ゲーム)

「KAG」とは?

日本人は1日の大半を自宅で過ごし、特に睡眠中は無防備です。阪神淡路大震災でも家具の転倒やガラスによるけがが多数を占めました。こうしたリスクへの備えとして、「KAG」は自宅の間取りを描き、家具の配置から危険を確認し、地震時の安全対策をゲーム形式で学んでいくプログラムです。



例 家具の配置と共に、倒れる、割れる、飛び出すなど、危険な箇所に×印をつけていく



今後起こりうる自然災害への備え、特に自助・共助の重要性を改めて啓発し、行動することで救える命があることを広く発信していきます。

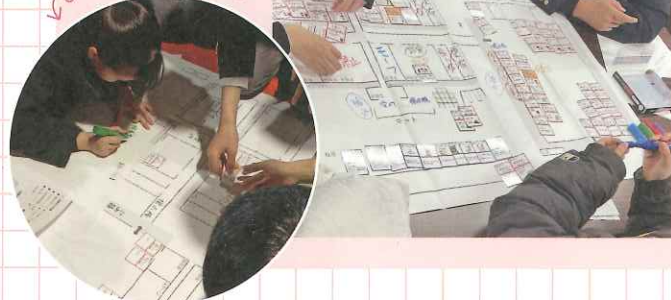
ひなんじょたいけん

「ひなんじょたいけん」とは?

避難所での「自助」「共助」を学ぶカリキュラムです。避難所の平面図と、年齢や健康状態、被災状況が書かれたカードを使い、5〜7人のグループで進行します。参加者はカードを引いて「病気の家族がいる」「トイレが使えない」などの状況にどう対応するかを話し合い、避難者の立場を体験しながら学びます。



地域中学校で実施



赤十字防災セミナー

大規模災害に備えるには、地域での「自助」「共助」を高める防災教育が重要です。赤十字防災セミナーでは被害や避難生活を具体的に学べます。詳細は下の二次元コードから赤十字ホームページをご覧ください。



気軽に
ご参加ください!



国際交流

外国の方も参加した防災イベントで、石川県支部も協力して救急法講習等を実施しました。ボーダレス(避難体験)キャンプでは最初は緊張した様子でしたが、異文化コミュニケーションを体験していく中で連帯感が生まれて、参加者の皆さんの中のボーダー(境界)もなくなっていくのを感じました。



救急法等の各種講習

災害時に必要な「共助」の意識。共に助け合うこの意識を育むべく、赤十字の講習を普及していきたいと考えています。地元プロスポーツチーム「ツエーゲン金沢」や「ハニービー石川」の選手にも講習を実施し、防災減災の意識を発信していただいています。



ハニービー石川の
選手に救急法
講習を実施

ツエーゲン金沢の
選手に救急法
講習を実施

防災教育事業指導者養成研修

石川県支部では初めて、赤十字防災セミナーを実施する防災教育事業指導者の養成研修を実施しました。普段から赤十字にお力添えいただいているボランティアの皆さんに、また新たな場面で力を発揮していただこうです。



防災教育
事業指導者
養成研修

災害時に役立つ自動ラップ式トイレ

全国の赤十字関係施設で933台を整備
(令和7年3月31日現在)

ラップポン WT-4

「ラップポン」とは?

地震発生後、断水で水洗トイレが使えなくなり、避難所ではトイレを巡る問題が発生しました。衛生環境の悪化は時には生命に関わる問題にも繋がってしまいます。災害時にもトイレ機能を継続させるため、使用されたものが「ラップポン WT-4」です。

水を使わず、臭いも漏らさず、排泄物を密封。微生物(細菌)も遮断する新しいラップシステムです。停電で電源が確保できない場合にも対応出来るよう、リチウムイオンバッテリー等を使用します。



ご利用者の声

水も電気もない状況で、いつものようにトイレが使えることをあきらめていたが、臭いや水を気にせずトイレが出来ることにありがたみを感じた。



40代男性

ラップポン WT-4の特長

- point 1 密封個包装
熱圧着
- point 2 ボタン1つで自動排泄処理
- point 3 防臭袋
- point 4 持ち運べる
12kg
- point 5 感染症対策
- point 6 お手入れも簡単

赤十字いしかわ

被災された方に寄り添い続ける活動

全国から多くの赤十字関係者が被災地に赴き、
リラクゼーションやハンドケア、健康体操など、
被災された方の心に寄り添って幅広い分野で活動을続けております。



令和6年能登半島地震における 赤十字の活動

職員派遣



日赤救護班
延べ 290班 2,391名
日赤DMAT
延べ 61隊 309名



日赤災害医療コーディネーターチーム
(日赤CoT)
延べ 120チーム 427名



日赤こころのケア班
延べ 44班 175名



日赤支部支援要員 78名

救援物資の配分



毛布 16,005枚



安眠セット 5,230セット



緊急セット 2,224セット



その他
携帯型簡易トイレ3,400個 他

ボランティア活動



赤十字ボランティア
約1,600人

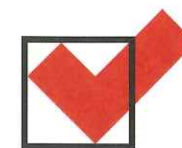


早朝の救急外来で
太腿の傷を縫合する医師



救護所を受診した生後3週間の
赤ちゃんを抱っこする救護班

赤十字のACTION! 防災減災 ～命のために今動く～



ACTION! 防災・減災
—— 命のために今動く ——

防災教育事業指導者養成研修にて行われたDIG(災害図上訓練)



〒920-8201 金沢市鞍月東2丁目48番地 石川県医師会・日赤共同ビル1階
TEL:076-239-3880 FAX:076-239-3881
<https://www.jrc.or.jp/chapter/ishikawa>



赤十字は、動いてる!

+ SAVE365

日本赤十字社は、皆さまのご支援で、
365日活動を続けています。

石川県支部
ホームページ



Facebook



X(Twitter)



Instagram



日本赤十字社キャラクター

ハートちゃん

石川県観光PR
マスコットキャラクター
ひやくまんさん
石川県支部オリジナルピンバッジ
©2013 石川県
ひやくまんさん #0937